



N K G メールマガジン



2014年3月号（3月1日）



公益社団法人 日本語教育学会



<http://www.nkg.or.jp/>

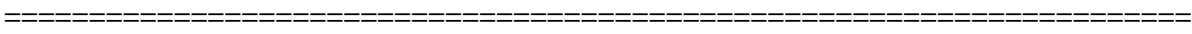


★☆☆-----

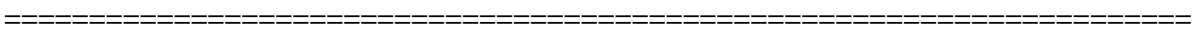
目次

- 【1】学会情報 : 研修会・研究会・催事・入会案内等
- 【2】賛助会員情報 : 催事・新刊案内等
- 【3】行政情報 : 日本語教育施策・事業等
- 【4】他団体情報 : 催事・集会・助成等
- 【5】報道情報 : 日本語教育関連ニュース・論評等

-----★☆☆



- 【1】学会情報 : 研修会・研究会・催事・入会案内等



■1■ イベント／催事

発表者募集

1  2014年度各地区研究集会 発表募集

※研究集会の発表応募には大会同様、会員資格（普通個人会員）が必要です。

入会手続きには2～3週間かかります。（■3■ 入会案内参照）

・【3/7 締切】第4回 北海道地区

日時：7月5日（土） 会場：北海道大学国際本部留学生センター

<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/kk-yoko-1.htm>

・【3/10 締切】第5回 関東地区 実践研究フォーラム

日時：8月2日（土）・3日（日） 会場：東京外国語大学予定

※実践研究フォーラムについては、規定等が他の研究集会と異なります。

<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/Forum/kk-Forum.htm>

・【5/9 締切】第6回 関西地区

日時：9月6日（土） 会場：大阪 YMCA 国際専門学校日本語科（土佐堀会館）

<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/kk-yoko-1.htm>

2  【4/14 締切】カナダ日本語教育振興会(CAJLE)年次大会 発表募集

開催日：8月20日（水）～21日（木）

発表会場：カナダ ケベック州モントリオール

Best Western Ville-Marie Hotel & Suites

テーマ：言語教育とアイデンティティ：多文化社会における日本語教育

公募発表形態：口頭発表・ポスター発表

発表応募締切：4月14日（月）必着 採否通知：5月12日（月）

<http://www.jp.cajle.info/cajle2014/>

□ 3 □ シドニー日本語教育国際研究大会 2014 発表募集

開催日：7月10日（木）～12日（土）

発表会場：シドニー工科大学

テーマ：「つながりとコミュニティー：CONNECTIONS AND COMMUNITIES」

公募発表形態：パネル発表・口頭発表・ポスター発表

発表応募締切：当初2月15日の予定でしたが、申込サイトがオープンできず、締切日が延長となりました。詳細は下記サイトに近日中に公開されます。

<https://icjle2014.arts.unsw.edu.au/>

□ 参加者募集

□ 1 □ 関西地区研究集会 ※研究集会はどなたでもご参加できます。

日時：3月8日（土）13：00-17：30（受付開始12：30）

会場：園田学園女子大学

参加費：500円 ※事前予約不要、当日直接会場にお越しください。

講演「多義を持つ文法形式をどう教えるか」

講師：尾上圭介氏（東京大学名誉教授）

研究（口頭）発表24本。

<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/kenkyushukai/2013/kk-13-10.pdf>

■ 3 ■ 入会案内

いつでもご入会になれます。会費等は年度制（4月～翌年3月まで）です。

入会希望の方はお問い合わせください。

学会誌投稿や大会等への発表応募は、普通個人会員資格が必要です。

入会申込書はホームページからのダウンロードも可能です。

新年度（2014年4月）からの入会希望の方もご相談ください。

< 普通会員 >

- ・大会発表の応募や学会誌の投稿ができます（普通個人会員のみ）。
- ・年3回学会誌が配送されます。
- ・学会主催の研修会や研究会の参加費の割引きなどの特典があります。
- ・会員向けメールで情報を受け取ることができます。

< 賛助会員 >

- ・NKGメールマガジンに無料で情報を掲載できます。
- ・春季（5月）・秋季（10月）の大会に招待されます（人数制限あり）。
- ・学会発行物への広告掲載料の割引きなどの特典があります。

→詳細は、<http://www.nkg.or.jp/guide/g-nyukai.htm>

#### ■ 4 ■ バナー広告募集

- ・賛助会員は、バナー広告掲載料の割引などがあります。  
→詳細は、 <http://www.nkg.or.jp/banner.htm>  
→掲載申込みは、 [office@nkg.or.jp](mailto:office@nkg.or.jp)

#### ■ 5 ■ 学会の Web サイト

- ・教師募集情報（国内外の教育・研究機関等からの人材募集情報）  
<http://www.nkg.or.jp/menu-job.htm>
- ・研究会情報（研究会・イベント等催事情報）  
<http://www.nkg.or.jp/menu-kenkyukai.htm>

=====

### 【2】賛助会員情報：催事・新刊案内等（50音順）

=====

#### ■ 1 ■ 書籍等

##### □ ジャパンタイムズ

- ・【アプリ】 GENKI Vocab Cards—Japanese Words Essential for Beginners  
『初級日本語 げんき』の公式 iPhone アプリ登場。初級の必修語約 1200 語を音声と例文付きのデジタルカードでじっくり学習できる。習得度を自己診断して、苦手な単語だけのカードセットで集中特訓が可能。各国の App Store で販売。  
<http://goo.gl/pUIGTj>

##### □ 大修館書店

- ・【新刊】『敬語マスター ——まずはこれだけ 三つの基本』  
蒲谷 宏 著 四六判・176 頁 本体価格 1,400 円＋税  
ISBN978-4-469-22235-7  
敬語の基礎的な知識と使い方はこれでわかる！「高くする敬語」「改まりを示す敬語」「恩恵を表す敬語」の三つの基本を軸にした丁寧な解説と、多数の例文・練習問題で、一生役立つ敬語の力が身につく。  
<http://plaza.taishukan.co.jp/shop/Product/Detail/30623>
- ・【新刊】『日本語の助動詞——二つの「なり」の物語』  
北原 保雄 著 A5 判・256 頁 本体価格 2,900 円＋税  
ISBN978-4-469-22234-0  
日本語文法の基本に関わる重要な助動詞「なり」。かつて同一のものとも見なされた、動詞から助動詞へと転じた「なり」と新たに出現した構文により発生した「なり」の関係・違いを、日本語文法研究の第一人者があらゆる角度から考察する。  
<http://plaza.taishukan.co.jp/shop/Product/Detail/30624>

## ■ 2 ■ 活動

### □朝日カルチャーセンター日本語科

会場は全て、新宿住友ビル3階 朝日カルチャーセンターです。

電話予約も可能です（電話:03-3344-1965）。

お申込は先着順、定員になり次第締め切ります。

#### ・生の教材を活かした教え方—初級から中上級者まで

講師：新野佳子（（社）国際日本語普及協会 研修事業部長）

使い方次第で初級から中上級学習者まで活かせる生の教材。現実社会との接点を保つ身近な生の教材を探し出し、ボランティアから日本語学校にも利用できる教え方を学びます。

日時：3月8日、15日、22日（土曜全3回 15:40-17:40）

受講料：一般 11,970円、会員 10,080円 定員：30名

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=228064&userflg=0>

#### ・オノマトペと詩歌—擬音語・擬態語の魅力

講師：小野正弘（明治大学文学部教授）

オノマトペ（擬音語・擬態語）は詩歌でどのような表現効果を持っているのか。古代から現代に至る俳句や短歌、近現代の詩作品などを題材に、参加者と共に分析・考察します。

日時：3月13日、20日（木曜全2回）13:00-15:00

受講料：一般 7,140円、会員 5,880円 定員：35名

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=228524>

#### ・仕事のための日本語教育最前線—カスタマイズと Can-do-Statements

講師：堀井恵子（武蔵野大学大学院教授）

仕事のための日本語教育実践に向けて、「できることのリスト」の活用法、コースデザインのあり方や教材をカスタマイズする方法などについてワークショップ形式で考察します。

日時：3月26日（水）13:00-17:00（休憩あり）

受講料：一般 7,980円、会員 6,720円 定員：30名

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=228066&userflg=0>

#### ・年少者の日本語指導の工夫に学ぶ

講師：大蔵守久（波多野ファミリスクール学鑑）

臨場感に訴えた分かりやすい指導法、興味を持続させる指導法、教科学習などで使う難しい日本語の教え方など、明日からすぐに使える実践的テクニックが満載の講座です。

日時：3月27日（木）13:00-16:00（休憩あり）

受講料：一般 5,670円、会員 5,040円 定員：35名

<http://www.asahiculture.com/LES/detail.asp?CNO=229614&userflg=0>

□インターカルト日本語学校

・第12回研究発表会

総合テーマ：「日本語教育の未来を見つめて」

講師：篠崎大司氏（別府大学文学部准教授），他

日時：3月29日（土）13：30-16：45

会場：東京都立産業貿易センター 浜松町館 第3・4会議室

参加費：1,000円

<http://www.incul.com/jp/yosei/kenkyuhappyokai.php>

□公益財団法人国際文化フォーラム

・中国上海市で国際シンポジウム開催

「グローバル人材の育成と多言語教育－日本語教育から可能性を探る－」

共催：国際交流基金北京日本文化センター，国際文化フォーラム，

中国教育学会外国語教学専門委員会

日時：4月12日（土）13:00-17:30

※4月13日（日）には日本語教師対象のワークショップを実施します。

会場：上海君麗大酒店（中国上海市）

アメリカの外国語教育専門家によるグローバル人材育成のための多言語教育に関する基調講演，中国と日本における多言語教育の現状に関するパネルを通して，グローバル人材を育てる第二外国語としての日本語教育の可能性について参加者とともに考えます。※使用言語は中国語

シンポジウムに関する問合せ：国際文化フォーラム（水口） [mizgucci@tjf.or.jp](mailto:mizgucci@tjf.or.jp)

□スリーエーネットワーク

・特別連載 教科書活用講座のご案内

「物語としての『みんなの日本語』物語を彩る名バイプレイヤーたち

講師：渡邊一彦氏（東京HOPE日本語国際学院 教務主任）

<http://www.3anet.co.jp/ja-relation/katsuyokoza16/2600/>

□凡人社

・『改訂版 日本語教育能力検定試験に合格するための記述式問題 40』説明会

講師：星野恵子先生

日時：3月15日（土）14：00-16：00 会場：凡人社麹町店

参加費：無料 定員：20名（要予約，先着）

<http://www.bonjinsha.com/kojimachi/>

・楽しく学べて、実際に使えるようになるための中級文法の学習をめざして  
－『レベルアップ日本語文法 中級』の活用法－

講師：許明子先生

日時：3月22日（土）14：00-16：00 会場：凡人社麹町店

参加費：無料 定員：20名（要予約，先着）

<http://www.bonjinsha.com/kojimachi/>

- ・地域で活動する日本語ボランティアのための研修会 in 福井  
講師：宿谷和子先生,浅野陽子先生,鈴木英子先生  
日時：4月12日(土) 13:30-16:55  
会場：福井県国際交流会館 2階第1・2会議室(福井県福井市宝永3丁目1-1)  
参加費：無料 定員：60名(要予約,先着)  
主催：アルク・スリーエーネットワーク・凡人社  
<http://www.bonjinsha.com/event/>

- ・非漢字圏学習者に対する日本語指導を考える—『できる日本語』を使って—  
講師：嶋田和子先生  
日時：4月26日(土) 13:30-16:30  
会場：新宿文化センター4階第1会議室(東京都新宿区新宿6-14-1)  
参加費：無料 定員：60名(要予約,先着)  
<http://www.bonjinsha.com/event/>

---

### 【3】行政情報：日本語教育施策・事業等

---

#### ■ 1 ■ 情報

##### 【内閣府】

- ・「選択する未来」委員会  
<http://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/future/>

##### 【文部科学省】

- ・2014年度大使館推薦による国費外国人留学生(日本語・日本文化研修留学生及び教員研修留学生)の募集について  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/ryugaku/boshu/1343641.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/boshu/1343641.htm)
- ・平成26年度大学推薦による国費外国人留学生(日本語・日本文化研修留学生)の募集について(通知)  
平成26年2月6日付け25文科高第848号(高等教育局長通知)  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/ryugaku/boshu/1343994.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/boshu/1343994.htm)
- ・外国語教育における「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標設定に関する検討会議(第9回) 配付資料  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/092/shiryo/1343401.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/092/shiryo/1343401.htm)
- ・「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」の改正案に関する意見募集の結果について  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kansa/houkoku/1343849.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kansa/houkoku/1343849.htm)
- ・研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドラインに関する質問と

回答 (FAQ) (平成 26 年 2 月 18 日版)

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kansa/houkoku/1344285.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kansa/houkoku/1344285.htm)

#### 【文化庁】

- ・ 条約難民及び第三国定住難民に対する日本語教育事業

[http://www.bunka.go.jp/kokugo\\_nihongo/kyouiku/nanmin\\_nihongokyouiku.html](http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/kyouiku/nanmin_nihongokyouiku.html)

- ・ 日本語教育の推進に当たっての主な論点に関する意見の整理について (報告)  
(平成 26 年 1 月 31 日)

[http://www.bunka.go.jp/kokugo\\_nihongo/bunkasingi/pdf/hokoku\\_140131.pdf](http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/bunkasingi/pdf/hokoku_140131.pdf)

- ・ 「異字同訓」の漢字の使い分け例 (報告) について (平成 26 年 2 月 21 日)

[http://www.bunka.go.jp/kokugo\\_nihongo/bunkasingi/pdf/ijidoukun\\_140221.pdf](http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/bunkasingi/pdf/ijidoukun_140221.pdf)

- ・ 日本語教育小委員会 (第 57 回) 議事次第・配布資料

[http://www.bunka.go.jp/kokugo\\_nihongo/bunkasingi/nihongo\\_57/gijishidai.html](http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/bunkasingi/nihongo_57/gijishidai.html)

- ・ 日本語教育小委員会の報告

[http://www.bunka.go.jp/kokugo\\_nihongo/bunkasingi/kokugo\\_54/pdf/shiryu\\_3.pdf](http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/bunkasingi/kokugo_54/pdf/shiryu_3.pdf)

- ・ 文化審議会国語分科会 (第 54 回)

[http://www.bunka.go.jp/kokugo\\_nihongo/bunkasingi/kokugo\\_54/gijishidai.html](http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/bunkasingi/kokugo_54/gijishidai.html)

#### 【厚生労働省】

- ・ 平成 25 年度雇用政策研究会報告書 ※29 ページ

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000036753.html>

---

#### 【 4 】 他団体情報：催事・集会・助成等

---

##### ■ 1 ■ 情報

- ・ 国際交流基金ウェブページ「日本語教育通信」※本ばこ，他更新

<http://www.jpf.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/index.html>

- ・ 日本学術振興会 平成 27 年度分特別研究員募集要項及び申請書様式等

[http://www.jsps.go.jp/j-pd/pd\\_sin.html](http://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_sin.html)

- ・ フランス日本語教師会便り 2014 年 2 月 72 号

<http://aejf.asso.fr/filemgmt/viewcat.php?cid=1>

## ■ 2 ■ イベント／催事

### □発表者募集

- ・【4/8 締切】タイ国日本研究国際シンポジウム 2014(JST2014)  
日時：8月26日(火)  
会場：チュラーロンコーン大学文学部 マハーチャクリーシリントン・ビル  
<http://www.arts.chula.ac.th/jst2014>
- ・【4/10 締切】第55回「外国人による日本語弁論大会」出場者募集中  
日時：5月24日(土) 会場：松江市総合文化センター  
<http://www.jpj.go.jp/j/japanese/event/benron/index.html>

### □参加者募集

- ・国立国語研究所 第5回コーパス日本語学ワークショップ(3月6日～7日)  
<http://www.ilcc.com/corpus/>
- ・言語管理研究会第33回定例研究会(3月8日)  
<http://lmtjapan.wordpress.com/>
- ・東京外国語大学留学生日本語教育センター 国際シンポジウム  
「言語教育におけるeポートフォリオの活用」(3月14日)  
<http://www.tufs.ac.jp/common/jlc/kyoten/center/information.html>
- ・第42回日本語教育方法研究会(JLEM)(3月15日)  
<http://www.u.tsukuba.ac.jp/~matsuzaki.hiroshi.fp/JLEM/>
- ・言語文化教育研究会研究集会大会「実践研究の新しい地平」(3月15日)  
<http://gbki.org/conf.html>
- ・第33回社会言語科学会研究大会(3月15日～16日)  
[http://www.jass.ne.jp/another/?page\\_id=2](http://www.jass.ne.jp/another/?page_id=2)
- ・第4回外国語発音習得研究会(3月21日)  
<https://hatsuon.org/>
- ・第28回北海道大学国際本部留学生センター日本語・日本語教育研修会  
「日本語教育におけるプロジェクトワークの力!」(3月21日)  
<http://www.nkg.or.jp/kenkyu/2014/NKG140213hokkaido28.pdf>
- ・第8回日本語実用言語学国際会議(3月22日～23日)  
<http://www.ninjal.ac.jp/icplj8/>
- ・科学研究費「役割語の総合的研究」(一般公開シンポジウム「ドラマと方言



の新しい関係」ドラマと方言の新しい関係－『カーネーション』から

『八重の桜』、そして『あまちゃん』へー (3月22日)

<http://skinsui.cocolog-nifty.com/sklab/2014/01/post-54bd.html>

---

【5】報道情報：日本語教育関連ニュース・論評等

---

- ・対話中心の学習を 日本語教育でシンポ (2月2日 佐賀新聞)

<http://www.saga-s.co.jp/news/saga.0.2618305.article.html>

- ・日本語学び、日本で生きる 静岡県浜松市の外国人学校

(2月3日 朝日新聞)

<http://www.asahi.com/articles/ASG17463BG17UTPB008.html>

- ・手話:「言語」に 32地方議会が意見書 (2月3日 毎日新聞)

<http://mainichi.jp/select/news/20140203k0000e040173000c.html>

- ・JMOOC 公認の大規模公開オンライン講座「gacco」、受講生募集を開始

(2月3日 リセマム)

<http://resemom.jp/article/2014/02/03/16973.html>

- ・(@シドニー) 学ぶ楽しさ、グローバルとは (2月4日 朝日新聞)

[http://www.asahi.com/articles/ASG1X332XG1XUHBI00W.html?iref=com\\_fbox\\_d1\\_01](http://www.asahi.com/articles/ASG1X332XG1XUHBI00W.html?iref=com_fbox_d1_01)

- ・愛媛大留学生活用へコンベンション協会と覚書 (2月5日 愛媛新聞 ONLINE)

<https://www.ehime-np.co.jp/news/local/20140205/news20140205823.html>

- ・外国人留学生、和食広める担い手に 調理師学校卒業後の滞在期間を延長

(2月10日 sankei biz)

<http://www.sankeibiz.jp/macro/news/140210/mca1402100623002-n1.htm>

- ・外国人生徒に特別入学枠を 公立高入試、研究チームが提言へ

(2月13日 神戸新聞 NEST)

<http://www.kobe-np.co.jp/news/kyouiku/201402/0006704483.shtml>

- ・新教科「日本語」計画決まる、鳥栖市教委が九州発導入

(2月13日 読売新聞)

<http://kyushu.yomiuri.co.jp/magazine/kyoiku/20140213-OYS8T00450.htm>

- ・「社会に開かれた日語教育を」＝(上)＝聖南西日本語教師研修会＝

松原教授が歴史踏まえ提言＝今後のあり方を模索 (2月14日 ニッケイ新聞)

<http://www.nikkeishimbun.com.br/2014/140214-71colonia.html>

・「社会に開かれた日本語教育を」＝聖南西日本語教師研修会＝（下）＝  
学習優先度が徐々に低下＝問われる方向性や使命（2月15日 ニッケイ新聞）  
<http://www.nikkeishimbun.com.br/2014/140215-72colonia.html>

・新教科「日本語」導入準備…効果は？負担は？（2月23日 読売新聞）  
<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/saga/news/20140222-OYT8T01136.htm?from=popin>

=====

NKG メールマガジンへの情報提供

=====

日本語教育学会広報委員会 [kouhou-iinkai@nkg.or.jp](mailto:kouhou-iinkai@nkg.or.jp) までお願いします。  
内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。

<購読詳細> <http://www.nkg.or.jp/menu-mmag.html>

<購読登録> <http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-toroku.html>

<登録解除> <http://www.nkg.or.jp/mmag/mmag-cancel.html>

<問い合わせ> [kouhou-iinkai@nkg.or.jp](mailto:kouhou-iinkai@nkg.or.jp)

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■ □ ----- □ ■

<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <http://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2014年3月1日

■ □ ----- □ ■